

学校評価シート（自己評価）

さかえ 幼稚園

1、園の教育目標

1. 教育基本法及び学校教育法に従い、幼児を保育し適切な環境を与えて、その心身の発達を助長する。
2. 健康、人間関係、環境、言葉、表現の各領域に調和したバランスのとれた保育を行う。
3. 集団生活及び学習に対する関心・意欲・態度を援助する。
4. 保護者との連絡を密にとり、家庭と園との協調姿勢をつくる。

2、具体的な目標や計画

評価項目に沿って、自己評価をすることにより、客観的に自園を見直し、教区内容の改善や環境の改善に取り組んでいく。

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
1. 環境整備	A	当番を決め、遊具・砂場・保育室等の清掃・消毒・換気を随時行った
2. 信頼関係の構築	C	コロナ感染による学級閉鎖の際に、些か保護者とのコミュニケーション不足があった
3. 地域との交流	C	前年に引き続き、新型コロナの感染対策で、大小さまざまな交流行事が中止となってしまった

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
B	新型コロナウイルス感染症拡大とならないよう、消毒や環境整備に力を入れ、子どもたちが安心・安全に遊ぶことができるような環境づくりができた。 感染者のプライバシー保護と、どこまで保護者に情報を提供するかの判断が難しかった。 （一部の保護者からは、具体的な状況を求められるが、ある程度以上話してしまうと、感染者が特定される恐れがあるため）

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
1. 環境整備	保育室のおもちゃ、園庭の遊具、子どもの手に触れる場所のこまめな消毒 保育室、通園バスなどのこまめな換気
2. 信頼関係の構築	体調不良等で休園の園児の家庭への積極的な連絡 コロナによる学級閉鎖時の、保護者への対応を取り決める
3. 園内・園外行事の開催	ウイズコロナ時代での行事の開催方法を模索し、復活できる行事はなるべく開催し、密が生じる行事は開催・中止・廃止するかを再検討する。

学校評価シート（学校関係者評価）

幼稚園 学校関係者評価委員会

日 時 令和4年3月27日（日）

10:00 ～ 10:30 （時間）

出席者 評価委員（保護者） 2人

評価委員（地域住民） 1人

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・評価項目の達成状況について、振り返りができていると思う
- ・自己評価に関しては、反省するとともに努力が必要だと思う
- ・評価項目の達成状況は、自助努力を要すると思う

2. 評価結果の内容は適切であったか

だいたい適切だったと思う。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

新型コロナウイルスの感染予防対策はもう少し細やかに設定しても良いかと思う。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

おおむね適切であったと思う。

教職員と密に連携を取るようになっていく。